

総合負荷装置

交流機器は一般に負荷力率（0～100％）を有するものでありこれらの厳密な試験には機器に応じた力率を作り出す負荷装置で試験を行う必要があります。

UL 型総合負荷試験装置は、これらの試験の目的に合致させ力率および電流を定電圧のもとで可変できる装置です。

用途

- 交流機器（発電機、模擬送電線等）の負荷として、産業機器試験用および、教育実習用に幅広い分野で使用され高い評価を得ています。

標準タイプ



単相型

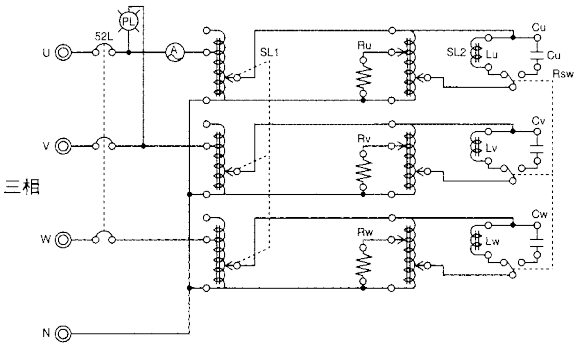


三相型

特長

- 一定電流にて力率を可変できます。
力率設定ダイヤルを二重式とし、力率調整によるインピーダンスの変化を防いでいます。
- 一定力率にて電流を可変できます。
摺動変圧器（ボルトスライダー）2ヶ使用することにより力率設定ダイヤル、電流設定ダイヤルにて調整できます。
- 周波数の指定を御願います（50/60Hz）

結線図



仕様

標準タイプ

仕様	型式	UL-100-10	UL-100-20	UL-100-30	UL-100-50	3UL-200-6	3UL-200-9	3UL-200-12	3UL-200-15
容量 (kVA/kVAR)		1	2	3	5	2	3	4	5
相数		単相				三相			
電圧		AC100V				AC200V			
電流 (A)		0-10	0-20	0-30	0-50	0-6	0-9	0-12	0-15
力率		0.1～0.98 (遅れ、進み)							
寸法	W mm	514	604	724	700	724	724	724	804
	D mm	514	524	604	850	604	604	604	604
	H mm	722	802	922	950	922	922	922	922
キャスター		93	93	93	135	93	93	93	93
質量 kg		70	95	120	160	120	140	160	180

■特注仕様は型式の末尾に -S が付きます。

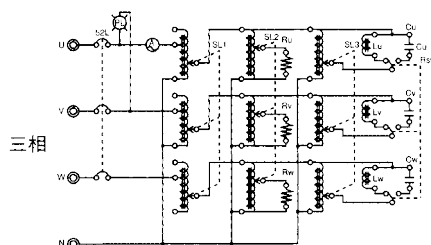
総合負荷装置

B タイプ

特長

- 力率を構成される R と L または C を三相同時に設定できます。

結線図



仕様

標準タイプ

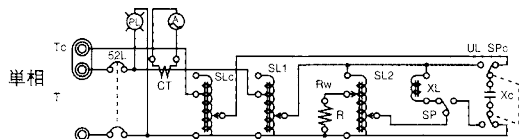
仕様	型式	3UL-200-3B	3UL-200-6B	3UL-200-9B	3UL-200-12B	3UL-200-15B
容量 (kVA/kVAR)		1	2	3	4	5
相数		三相				
電圧		AC200V				
電流 (A)		0-3	0-6	0-9	0-12	0-15
力率		0.1~0.98 (遅れ、進み)				
寸法	W mm	604	724	724	700	724
	D mm	604	604	604	850	724
	H mm	802	922	922	995	922
キャスター		93	93	93	95	93
質量 kg		100	120	140	160	180

■特注仕様は型式の末尾に -S が付きます。

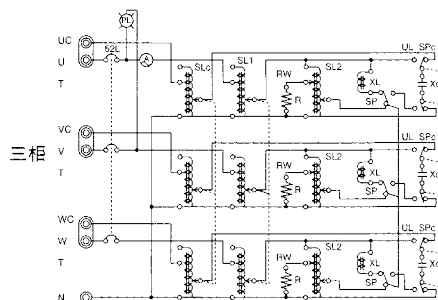
C タイプ

特長

- 遅れ力率設定時、力率改善ダイヤルを用いて進相コンデンサの機能により、力率改善ができます。
- 標準型機能を有しています。



結線図



仕様

C タイプ

仕様	型式	UL-100-10C	UL-100-20C	UL-100-30C	UL-100-50C	3UL-200-6C	3UL-200-9C	3UL-200-12C	3UL-200-15C
容量 (kVA/kVAR)		1	2	3	5	2	3	4	5
相数		単相				三相			
電圧		AC100V				AC200V			
電流 (A)		0-10	0-20	0-30	0-50	0-6	0-9	0-12	0-15
力率		0.1~0.98 (遅れ、進み)							
寸法	W mm	604	750	804	1004	680	804	680	804
	D mm	514	500	604	804	600	724	600	724
	H mm	722	750	922	1202	945	1002	945	1002
キャスター		85	95	93	132	95	93	95	93
質量 kg		85	105	145	200	140	160	180	210

■特注仕様は型式の末尾に -S が付きます。